

2022年4月5日

Atos 株式会社

Atos Village 建設 DX 先進活用事例

東京海上日動火災保険株式会社 様

【業界初】建設機械向けレコーダーを活用したテレマティクスサービス提供開始

本日 2022 年 4 月 5 日（火曜日）、Atos 株式会社（本社：埼玉県加須市、代表取締役社長 渡邊 直也、以下「Atos」）が運営する大規模実証実験・教育フィールド「Atos Village」の利用ユーザーである、東京海上日動火災保険株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長 広瀬 伸一、以下「TMNF」）よりニュースリリース「【業界初】建設機械向けレコーダーを活用したテレマティクスサービス提供開始」が発表されました。ニュースの内容詳細は下記アドレスにてご覧ください。

TMNF ホームページ 2022 年度ニュースリリース

【業界初】建設機械向けレコーダーを活用したテレマティクスサービス提供開始

https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/220405_01.pdf

一般的に建設 DX 新製品・サービスの開発では、建機・重機の正常／異常動作確認や長時間動作確認が必要となる場合が多く、併せてオペレータや試験関係者の十分な安全対策と、近隣地域に対する騒音・振動・異臭対策などの環境対策が重要です。

TMNF は、本日発表のテレマティクスサービス（ペットネーム：シーレック／Ci-REC（※1））の開発を目的に諸要件を決定するため、建設現場シミュレーションテスト・実証実験場所として、大規模実証実験・教育フィールド「Atos Village」を選定されました。

本テスト・実証実験では約 2 週間にわたり、バックホウを対象とした多様な通常操作や長時間操作などの動作確認等にてそれら挙動の計測データの取得を実施されています。

（※1）Ci-REC（Civil Engineering Recorder）





【Atos Village について】

Atos Village は Atos の技術とノウハウの全てを投入し、建設 DX 実証実験&教育フィールドを備えたスマート・エコビレッジです。福島県白河市に約 45 万㎡の広大な敷地を有します。建設業のみならず、農業、林業、エネルギー、IT など業界の垣根を越え、福島と共に成長・発展する、全てが繋がる循環の仕組みを構築します。

Atos は、Atos Village の広大な実験フィールド・設備や施設を活用できる具体的かつ革新的 DX 事業プランや、先端 ICT/IoT 実証実験計画をお持ちの方々と業界を超えて広くコラボレーションを図って参ります。Atos Village の詳細は Atos のウェブサイト (<https://atos.co.jp/>) をご参照ください。

【Atos 株式会社について】

Atos は誰も見たことがない建設会社の実現をビジョンに、最先端 ICT テクノロジーの導入や革新的ビジネスモデルの確立、大規模実証実験・教育フィールド「Atos Village」の構築・運営など過去に例のない取り組みを具現化している ICT 建設施工のリーディングカンパニーです。強みである ICT 技術を駆使した高精度&短期間での施工のみならず、建設現場発のニーズとアイデアを建設スモール DX 製品として開発・リリースし、既存の延長線上にはない「建設 DX」= i-Construction[※]のライフサイクル全般の革新を目指しています。

(※[国土交通省](#)が進める建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取組みを指す)

■ 会社概要

社 名： Atos 株式会社
会 社 名： 埼玉県加須市琴寄 115-2
代 表 者： 代表取締役社長 渡邊 直也

■ 問い合わせ先

Atos 株式会社
Email: motoyuki.nakayama@atos.co.jp
Tel: 0480-53-7167 IoT サポート部 中山幹之

※ 発表資料に記載されている情報は発表日現在のものです。内容は予告なしに変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

※ 記載されている会社名及び商品名/サービス名は、各社の商標または登録商標です。